



インド進出・M&Aの実務と 日本企業が直面するインドの法律問題

～インド法実務に精通する久保弁護士と、インドを含めた涉外案件の経験豊富な水谷弁護士が、インドの法律問題と進出実務を分かり易く解説～

モディ新政権のもと日本企業の関心が高まるインド市場

この数年、インドに対する日本企業の関心が高まっています。例えば国際協力銀行 (JBIC) 調査における中期的な有望事業展開先国・地域のランキングの中で、インドは 2014 年度に堂々の 1 位に輝いています。そのような中、インドの進出前後を通じて日本企業を多数支援してきた国際弁護士 2 名が、日本企業が直面する法律問題と進出の実務について分かり易く解説します。

- | | |
|--|--|
| <p>I. はじめに</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インドの現状 2. モディ新政権の動向 3. 日本企業進出状況 <p>II. インド進出の実務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現地法人設立手続の最新状況 2. M&A <ol style="list-style-type: none"> (1) M&A の手法・手続 (2) 日本企業の留意点 | <p>3. 現地法人が直面する法律問題</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 2013 年新会社法の最新情報 (2) 労務 (3) その他 (土地・環境・紛争処理等) |
|--|--|

セミナー概要

- 日時 2015 年 5 月 21 日 (木) 14:30 ~ 17:00 (14:00 開場)
- 会場 大手町サンスカイルーム B (東京・朝日生命大手町ビル 27 階)
- 定員 30 名様
- 会費 5,400 円 (弊所顧問先様は 1 名様まで無料)

講師紹介



久保達弘 弁護士

インド及びその周辺地域を担当。松田綜合法律事務所入所前は英系法律事務所と日系大手商社においてインバウンド・アウトバウンドの M&A 等、各種国際取引案件に従事。インド現地 (デリー及びアーメダバード) での赴任経験を有し、インド側と日本側の双方の事情に精通。現在も日印間を定期的に行き来しつつインド案件に取り組んでいる。



水谷嘉伸 弁護士・米国ニューヨーク州弁護士

松田綜合法律事務所において国際部門統括責任者を務める。10 年以上にわたり涉外法律事務所にて国際取引業務に従事。専門は M&A (企業買収) を中心とした企業法務。日常的にクロスボーダー案件を取扱い、インドの M&A を含めインド案件の実績も多数。2005 年米国コロンビア大学ロースクール (LL.M.) 卒業。1999 年上智大学法学部卒業。

会場案内



<所在地>

東京都千代田区大手町二丁目 6 番 1 号
朝日生命大手町ビル 27 階

<交通アクセス>

- ・ JR 東京駅 日本橋口徒歩 2 分
- ・ 地下鉄各線 大手町駅 B6 出口直結

お申込は右記 URL から → <http://www.jmatsuda-law.com/seminars/>

申込欄	ご住所 〒	貴社名
	TEL	お名前
	FAX	部署・お役職
	E-mail	



松田綜合法律事務所
MATSUDA & PARTNERS

〒100-0004
東京都千代田区大手町二丁目 6 番 1 号
朝日生命大手町ビル 7 階
電話：03-3272-0101 FAX：03-3272-0102
URL：www.jmatsuda-law.com
(担当：平古場・水間)

▲ FAX でお申込の場合は、必要事項をご記入の上お送り下さい。(FAX：03-3272-0102)